

予 算 要 求 資 料

令和2年度12月補正予算

支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：医務費

事業名 新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金 交付事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部医療福祉連携推進課医療人材確保係 電話番号：058-272-1111 (内 2625)

E-mail: c11230@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 1,893,100 千円 (現計予算額：5,570,000 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	5,570,000	5,570,000	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	1,893,100	1,893,100	0	0	0	0	0	0	0
決定額	1,893,100	1,893,100	0	0	0	0	0	0	0

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

新型コロナウイルス感染症への対応において、医療機関の医療従事者や職員は、感染リスクと厳しい環境の下で、相当程度心身に負担がかかる中、強い使命感を持って、業務に従事されている。

こうした新型コロナウイルス感染症の拡大防止・収束に向けてウイルスに立ち向かい、治療を業務として行う医療機関の医療従事者や職員に対し、慰労金を給付する。

(2) 事業内容

新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金 (国 10/10) を活用し、新型コロナウイルス感染症に対する医療提供に関し、重点医療機関、新型コロナウイルス感染症患者の入院受入病院、帰国者・接触者外来、PCR検査センター等の県から役割を設定された医療機関に勤務し患者と接する医療従事者や職員に対し、慰労金として最大 20 万円を給付する。その他の医療機

関に勤務し患者と接する医療従事者や職員に対しては、慰労金として5万円を給付する。

(3) 県負担・補助率の考え方

国の「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金（国 10/10）」を活用する。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
交付金	1,893,100	新型コロナウイルス感染症に対する医療提供に従事する医療従事者等に対する慰労金の給付
合計	1,893,100	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

医師確保計画

記載なし

(2) 国・他県の状況

国の新規施策（令和2年度二次補正）に基づく慰労金の創設

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/>	新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/>	継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 早期に医療従事者等に対し慰労金を支給することで、これまでの努力に報いる。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値	目 標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

単年度、1回のみでの支給のため目標の達成度の設定はできない。

（前年度の取組）

（前年度の成果）

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価) ○	新型コロナウイルス感染症に対する医療従事者等のこれまでの努力に対し慰労金を支給するものであり、現在の社会情勢に沿った事業である。また、交付金事業により都道府県が行うこととなっている。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価) ○	早期に支給するため、支給事務については委託を活用する。また、類似の補助事業等の支給事務をまとめて委託することで効率的に実施する。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 単年度、一度のみの事業
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課 組み合わせる理由や期待する効果 など	【○○課】
--	-------